



平成 25 年 1 月期 第 1 四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成 24 年 6 月 8 日

上場会社名 ミライアル株式会社 上場取引所 東
コード番号 4238 URL <http://www.miraial.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兵部 行遠
問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役 (氏名) 脇 新市 (TEL) 03 (3986) 3782
四半期報告書提出予定日 平成 24 年 6 月 11 日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成 25 年 1 月期第 1 四半期の連結業績 (平成 24 年 2 月 1 日～平成 24 年 4 月 30 日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25 年 1 月期第 1 四半期	3,301	16.0	674	30.6	684	26.0	323	62.4
24 年 1 月期第 1 四半期	2,845	△15.4	516	△47.9	542	△52.5	199	△75.5

(注) 包括利益 25 年 1 月期第 1 四半期 326 百万円 (65.7%) 24 年 1 月期第 1 四半期 197 百万円 (—%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25 年 1 月期第 1 四半期	32.01	—
24 年 1 月期第 1 四半期	19.71	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1 株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25 年 1 月期第 1 四半期	20,991	16,321	77.8	1,612.95
24 年 1 月期	20,294	16,298	80.3	1,610.65

(参考) 自己資本 25 年 1 月期第 1 四半期 16,321 百万円 24 年 1 月期 16,298 百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第 1 四半期末	第 2 四半期末	第 3 四半期末	期 末	合 計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24 年 1 月期	—	30.00	—	30.00	60.00
25 年 1 月期	—	—	—	—	—
25 年 1 月期(予想)	—	30.00	—	30.00	60.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成 25 年 1 月期の連結業績予想 (平成 24 年 2 月 1 日～平成 25 年 1 月 31 日)

(%表示は、通期は対前期、第 2 四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1 株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第 2 四半期(累計)	6,200	3.0	1,090	△7.7	1,090	△18.7	580	△10.2	57.31
通 期	12,660	6.7	2,190	△4.6	2,200	△11.1	1,240	△8.1	122.54

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名)、除外 一社 (社名)

(注) 当四半期会計期間における連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動の有無となります。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(注) 「四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更」に記載される四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更の有無となります。

- (4) 発行済株式数 (普通株式)

① 期末発行済株式数 (自己株式を含む)	25 年 1 月期 1 Q	10,120,000 株	24 年 1 月期	10,120,000 株
② 期末自己株式数	25 年 1 月期 1 Q	956 株	24 年 1 月期	956 株
③ 期中平均株式数 (四半期累計)	25 年 1 月期 1 Q	10,119,044 株	24 年 1 月期 1 Q	10,119,203 株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、多分に不確定な要素を含んでおります。実際の業績等は、業況の変化により、予想数値と異なる場合があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
(4) 追加情報	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、欧州債務危機の再燃懸念や原油価格の上昇等の影響による先行き不透明感が払拭できないものの、東日本大震災からの復興や一時的な円高の是正など緩やかながら景気が持ち直しに向かう動きが見られ、改善の兆しが見られました。

当社グループが属する半導体業界は、前年度後半からの在庫調整が一段落し、回復の傾向が見られてきました。

このような経営環境の中、当社グループの主力事業であるプラスチック成形事業は、一部顧客からの受注増加により、売上高は好調に推移しました。利益面につきましては、プラスチック成形事業の販売数量の増加と生産効率の向上により増益となりました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は3,301百万円(前年同期比16.0%増)、営業利益は674百万円(前年同期比30.6%増)、経常利益684百万円(前年同期比26.0%増)となり、当期純利益は、連結子会社における減損損失72百万円等の計上があり、323百万円(前年同期比62.4%増)となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

(プラスチック成形事業)

当事業の主力製品である300mmシリコンウエハ出荷容器「FOSB」は、顧客における前年度後半からの在庫調整局面が一段落し、一部顧客からの受注増加が見られたことから、売上高は、好調に推移し、セグメント利益も増加しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は2,903百万円(前年同期比18.5%増)、営業利益は867百万円(前年同期比23.7%増)となりました。

(成形機事業)

当事業の主力製品である成形機は、震災の影響や円高の長期化等、外部環境は引き続き予断を許さない状況にあり、更なるコスト改善と高付加価値製品の拡販に注力致しましたが、売上高、営業利益ともに低調に推移しました。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は397百万円(前年同期比0.6%増)、営業利益は29百万円(前年同期比9.5%減)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(流動資産)

当第1四半期連結会計期間末の流動資産は、前連結会計年度末に比べて833百万円増加し、14,907百万円となりました。これは主に、現金及び預金の増加172百万円、受取手形及び売掛金の増加728百万円があったこと等によるものであります。

(固定資産)

当第1四半期連結会計期間末の固定資産は、前連結会計年度末に比べて136百万円減少し、6,083百万円となりました。これは主に、有形固定資産の減少101百万円があったこと等によるものであります。

(流動負債)

当第1四半期連結会計期間末の流動負債は、前連結会計年度末に比べて743百万円増加し、3,593百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金の増加169百万円、賞与引当金の増加172百万円があったこと等によるものであります。

(固定負債)

当第1四半期連結会計期間末の固定負債は、前連結会計年度末に比べて69百万円減少し、1,076百万円となりました。これは主に、長期借入金の減少30百万円、繰延税金負債の減少46百万円があったこと等によるものであります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末に比べて23百万円増加し、16,321百万円となりました。これは主に、四半期純利益323百万円の計上、配当金の支払303百万円による減少があったこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年1月期における第2四半期連結累計期間および通期の業績につきましては、平成24年3月9日公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. サマリー情報（その他）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

（会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準等の適用）

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」（企業会計基準第24号 平成21年12月4日）及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」（企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日）を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	10,518,486	10,690,527
受取手形及び売掛金	2,279,620	3,008,197
商品及び製品	368,597	324,300
仕掛品	386,129	381,955
原材料及び貯蔵品	157,270	198,180
繰延税金資産	195,119	257,076
その他	177,514	56,354
貸倒引当金	△8,063	△8,604
流動資産合計	14,074,675	14,907,987
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	4,904,293	4,641,800
減価償却累計額及び減損損失累計額	△2,907,879	△2,680,987
建物及び構築物（純額）	1,996,413	1,960,812
機械装置及び運搬具	5,716,850	5,688,957
減価償却累計額及び減損損失累計額	△5,145,976	△5,155,254
機械装置及び運搬具（純額）	570,874	533,702
土地	2,152,612	2,057,136
建設仮勘定	84,700	84,700
その他	3,700,980	3,735,280
減価償却累計額及び減損損失累計額	△3,420,763	△3,388,020
その他（純額）	280,216	347,260
有形固定資産合計	5,084,816	4,983,612
無形固定資産		
その他	59,850	55,613
無形固定資産合計	59,850	55,613
投資その他の資産		
投資有価証券	24,056	29,549
繰延税金資産	180,679	178,320
その他	870,832	836,670
投資その他の資産合計	1,075,568	1,044,540
固定資産合計	6,220,236	6,083,766
資産合計	20,294,911	20,991,754

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年1月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成24年4月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,520,123	1,689,641
1年内返済予定の長期借入金	100,000	100,833
賞与引当金	289,043	461,497
受注損失引当金	3,131	4,833
製品保証引当金	3,823	4,084
未払法人税等	418,437	353,356
その他	515,715	979,201
流動負債合計	2,850,274	3,593,447
固定負債		
長期借入金	129,191	99,191
退職給付引当金	404,784	406,103
役員退職慰労未払金	145,062	145,062
繰延税金負債	296,970	250,715
負ののれん	14,046	7,023
その他	156,253	168,679
固定負債合計	1,146,308	1,076,775
負債合計	3,996,582	4,670,222
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,111,000	1,111,000
資本剰余金	1,310,000	1,310,000
利益剰余金	13,899,384	13,919,739
自己株式	△4,596	△4,596
株主資本合計	16,315,787	16,336,142
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△17,458	△14,610
その他の包括利益累計額合計	△17,458	△14,610
純資産合計	16,298,329	16,321,531
負債純資産合計	20,294,911	20,991,754

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年4月30日)
売上高	2,845,347	3,301,207
売上原価	1,829,804	2,075,962
売上総利益	1,015,543	1,225,244
販売費及び一般管理費	499,151	550,882
営業利益	516,392	674,362
営業外収益		
受取利息	4,137	5,719
負ののれん償却額	27,480	7,023
受取賃貸料	3,345	2,596
その他	2,052	3,133
営業外収益合計	37,015	18,473
営業外費用		
支払利息	2,812	1,064
減価償却費	7,639	6,711
その他	289	1,033
営業外費用合計	10,741	8,809
経常利益	542,666	684,026
特別利益		
固定資産売却益	1,900	1,286
貸倒引当金戻入額	4,766	—
製品保証引当金戻入額	1,530	—
負ののれん発生益	20,012	—
特別利益合計	28,210	1,286
特別損失		
固定資産売却損	6,502	165
固定資産除却損	—	10,851
減損損失	—	72,305
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	62,134	—
特別損失合計	68,637	83,322
税金等調整前四半期純利益	502,239	601,990
法人税、住民税及び事業税	219,047	347,306
法人税等調整額	88,038	△69,242
法人税等合計	307,085	278,063
少数株主損益調整前四半期純利益	195,154	323,926
少数株主損失(△)	△4,312	—
四半期純利益	199,466	323,926

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成23年2月1日 至 平成23年4月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成24年2月1日 至 平成24年4月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	195,154	323,926
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	2,107	2,847
その他の包括利益合計	2,107	2,847
四半期包括利益	197,261	326,773
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	201,590	326,773
少数株主に係る四半期包括利益	△4,328	—

- (3) 継続企業の前提に関する注記
該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自平成23年2月1日 至平成23年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	2,450,114	395,232	2,845,347
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	2,450,114	395,232	2,845,347
セグメント利益	701,745	32,919	734,664

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	734,664
セグメント間取引消去	1,045
全社費用(注)	△219,318
四半期連結損益計算書の営業利益	516,392

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

該当事項はありません。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

「成形機事業」において、連結子会社である株式会社山城精機製作所の株式を追加取得しました。当該事象により、当第1四半期連結累計期間において負ののれん発生益20百万円を計上しております。

Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自平成24年2月1日 至平成24年4月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		合計
	プラスチック成形事業	成形機事業	
売上高			
外部顧客への売上高	2,903,772	397,435	3,301,207
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	41	41
計	2,903,772	397,477	3,301,249
セグメント利益	867,900	29,785	897,685

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容
(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	897,685
セグメント間取引消去	△364
全社費用(注)	△222,958
四半期連結損益計算書の営業利益	674,362

(注) 全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び技術試験費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(固定資産に係る重要な減損損失)

全社資産である売却予定の土地等について、当第1四半期連結累計期間において、減損損失72,305千円を計上しております。

(のれんの金額の重要な変動)

該当事項はありません。

(重要な負ののれん発生益)

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。